

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 **新** 医療機関AIシステム導入事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療企画係 電話番号：058-272-1111 (内 2534)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 11,040 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	11,040	0	0	0	0	0	0	0	11,040
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・ 少子高齢化や生産年齢人口の減少が進む中で、限られた医療従事者で地域医療を確保していくため、医療業務の効率化が必要。
- ・ 岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画 (R4～8年度) においても、デジタル技術の活用による医療の高度化、業務効率化等の推進により、安全安心な地域医療を実現することとしており、これに向けた取り組みとして本事業を位置付け。
- ・ 本事業により、医療の高度化に加え、医師の負担軽減、患者の待ち時間短縮など業務効率化を推進する。

(2) 事業内容

- ・ 医療機関AI導入支事業費補助金 11,040 千円
補 助 先：県内病院
事業内容：AI を活用したシステム等の導入に要する経費に対する補助
患者のデジタル機器操作を支援する人件費に対する補助

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10 (補助率 1 / 2)

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	11,040	医療機関 A I 導入事業費補助金
合計	11,040	

決定額の考え方

4 参考事項

令和 4 年度から 8 年度の 5 年間を計画期間とする「岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画」において、医療分野の事業として、本事業が掲載される予定。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

医療業務の効率化により、質の高い医療提供体制の構築を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R2年度	R3年度	R4年度	終期目標	達成率
	(R2)	実績	目標	目標	(R5)	
① 補助金活用病院数	—	—	5	5	15	—%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	—
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	限られた医療資源（医療従事者）で地域医療を確保していくため、医療業務の効率化が必要
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) —	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) —	

(今後の課題)

病院規模によっては、AIを活用したシステムの導入が困難な場合もあるため、小規模病院の業務効率化を支援する仕組みを検討する。

(次年度の方向性)

医療人材の不足を早急に解消することは困難であり、医療業務の省力化・効率化が必要とされていることから、継続する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	